

一般外科・小児外科・肛門外科

1. 概要

(1)一般外科・小児外科

2018年の手術総数は1,724件で、2017年の1,725件と変わりなかった。そのうち15歳以下の小児手術は144件、全緊急手術は371件（371/1,724、22%）で小児は2017年（179件）に比べ減少したが、緊急手術は、数も割合も若干増加した（2017年、338件、20%）。うち腹腔鏡手術は112件（112/371、30%）でこの傾向は2017年と変わりなかった。

一般外科・小児外科ユニットにおいて、対象疾患は、虫垂炎やヘルニアといった日常的な疾患から甲状腺（26件）・消化器・乳腺（163件）まで幅広い。腹腔鏡手術は、胃癌手術38件（38/110、35%、昨年28%）、大腸癌手術102件（102/270、38%、昨年33%）、肝臓手術（部分切除のみ）11件（11/21、52%；昨年23件、58%）に対し行われた。例年通り虫垂や成人鼠径ヘルニアに対しても積極的に腹腔鏡を使用し、2018年には虫垂炎手術78件（78/121、64%、昨年40%）、鼠径ヘルニア手術20件（20/180、11%、昨年16%）であった。緊急例も含めた腹腔鏡手術全体では552件で昨年の532件から増加している。特殊な治療として、肝嚢胞に対する腹腔鏡天蓋切除が6例に行われた。ロボット支援下腹腔鏡手術は、直腸癌で17件、胃癌で16件行った。今年から新たに肥満外科を導入し、肥満症に対して腹腔鏡スリーブ状胃切除術を3件に行った。今後増加していくと思われる。また、今年は副腎腫瘍に対しての内分泌外科手術で、腹腔鏡手術を3件に行った。

乳癌治療において、センチネルリンパ節生検陰性は105件で、例年同様の傾向であった。乳腺専門医と形成外科医による乳房全摘同時再建手術（Tissue expander挿入）は2件（昨年4件）に行われた。

肝切除は38件で、疾患別内訳は、原発性肝癌 20件、転移性肝癌 12件、胆道癌 3件、肝血管腫 2件、肝内結石症1件。膵頭十二指腸切除は26件で、この疾患別内訳は、膵癌 13件、胆嚢・胆管癌 6件、乳頭部癌 2件、十二指腸癌2件、胃癌1件、十二指腸神経内分泌腫瘍1件、慢性膵炎1件。食道悪性腫瘍は10件（1件はGIST（郭清なし））に根治手術が行われ、食道癌は9件で、このうち3領域郭清が3件、2領域郭清が6件であった。

上部消化管潰瘍穿孔は22件経験し、緊急手術は18件、保存治療は4件行われた。腸閉塞入院は173件でうち40件（23%）に手術が施行された。

小児外科手術は名古屋大学小児外科と連携して治療に当たっており、総数は163件で、新生児手術は2件であった。一般外科全体の入院総数は2,276人と昨年の2,310人よりわずかに減少した。平均入院期間は10.4日とこちらは昨年の10.6日より減少し、昨年に引き続き連続して減少し続けている。総合すると2018年は、肥満手術、内分泌外科手術などの新たな腹腔鏡手術への挑戦がみられたが全体としてみた場合、昨年と比べて大きな変化はなかったと判断している。

（第一部長 平松 和洋）

(2)肛門外科

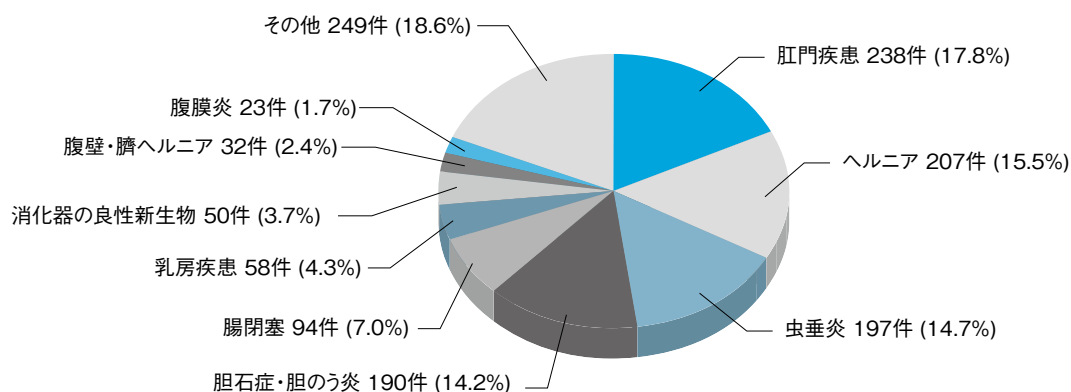
“肛門外科”は当院移転新設に伴い「こうもん科」として単科標榜された。現在は厚生労働省の標榜変更にて『肛門外科』診療だが、診療・治療は一般外科と共同で運営している。外科外来診療における統計では、悪性疾患治療を除くと痔核を筆頭とした肛門疾患、症状にて受診される患者が多い。多くの施設がそうであるように外科が担当している場合もあるが、肛門というデリケートな部分で専門性を必要とするため、やはり専門家での診療・治療を希望される方も多い。当院肛門外科は、近隣の診療施設から併存症を有する患者の紹介も多い。肛門外科標榜での診療日は木曜日の一日だけであるが、常勤で外科診療に携わっている利点から、日々時間が許す限り診察や治療に当たっている。外来診察の際は、患者が安心して受診できるような対応・環境整備を心掛け、診察で患者に不自由・不快な思いを持たないように努力している。多くは良性疾患であり、外来処置や生活指導・薬物療法など保存治療に重きを置き、患者の症状によって手術適応を決めている。近年大腸がんも増加傾向にあり、肛門症状で受診された患者様には大腸検査を受けていただくようにしている。専門外来として“ストーマ外来”を認定看護師とともにやっている。

（部長 柴田 佳久）

2. 新規登録疾患

(1) 悪性新生物以外

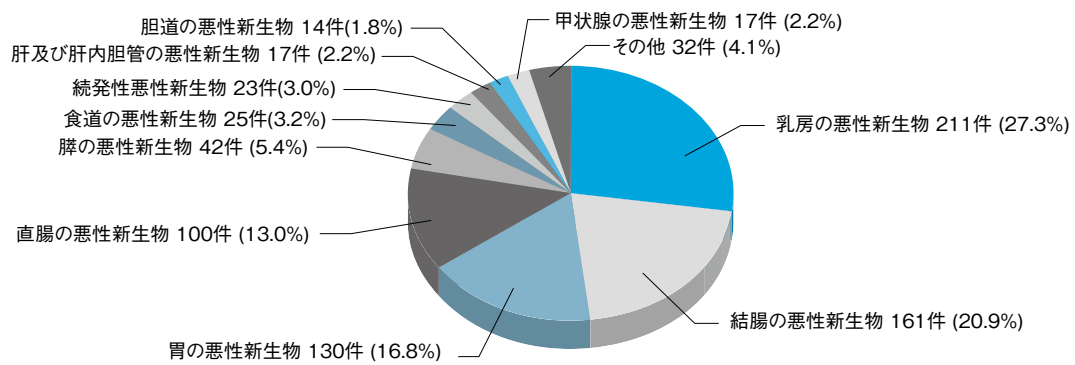
総数：1,338件



疾患名	主となるICD10病名	件数(件)	ICD10
肛門疾患	痔核, 詳細不明	131	K649
	裂肛, 詳細不明	26	K602
ヘルニア	一側性又は患側不明のそけいヘルニア, 閉塞及びえ疽を伴わないもの	189	K409
虫垂炎	急性虫垂炎, その他及び詳細不明	117	K358
	詳細不明の虫垂炎	62	K37
胆石症・胆のう炎	胆のう炎を伴わない胆のう結石	107	K802
	急性胆のう炎	46	K810
腸閉塞	閉塞を伴う腸癒着[索条物]、イレウス, 詳細不明	30	K565、K567
乳房疾患	乳房の良性新生物	58	D24
消化器の良性新生物	口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物, その他の消化器	11	D377
腹壁・臍ヘルニア	臍ヘルニア, 閉塞及びえ疽を伴わないもの	14	K429
	癒痕ヘルニア, 閉塞及びえ疽を伴わないもの	11	K432
腹膜炎	急性腹膜炎	22	K650

(2) 悪性新生物

総数：772件



疾患名	主となるICD10病名	件数(件)	ICD10
乳房の悪性新生物	乳房の悪性新生物, 乳房, 部位不明	97	C509
	乳房の悪性新生物, 乳房上外側 4 分の 1	47	C504
結腸の悪性新生物	結腸の悪性新生物, S 状結腸	61	C187
	結腸の悪性新生物, 上行結腸	51	C182
胃の悪性新生物	胃の悪性新生物, 胃, 部位不明	96	C169
	胃の悪性新生物, 幽門	13	C164
直腸の悪性新生物	直腸の悪性新生物	100	C20
膵の悪性新生物	膵の悪性新生物, 膵, 部位不明	20	C259
	膵の悪性新生物, 膵頭部	10	C250
食道の悪性新生物	食道の悪性新生物, 食道, 部位不明	9	C159
	食道の悪性新生物, 胸部食道	7	C151
続発性悪性新生物	肝及び肝内胆管の続発性悪性新生物	11	C787
肝及び肝内胆管の悪性新生物	肝及び肝内胆管の悪性新生物, 肝細胞癌	13	C220
胆道の悪性新生物	その他及び部位不明の胆道の悪性新生物, 肝外胆管	12	C240
甲状腺の悪性新生物	甲状腺の悪性新生物	17	C73

3. 活動報告

(1) 患者状況

年間外来患者数 38,116人 年間外来新患者数 2,419人
 年間入院患者数 24,212人 年間入院新患者数 2,131人

(2) 2018年1月～2018年12月入院概要（全2,276人、平均入院期間10.4日、未退院4名除く）

疾患名	治療法	患者数 (人)	平均入院 日数(日)
イレウス	手術	40	17.3
	保存療法	133	8.9
外傷	手術	11(1)	23.5
	IVR	1	15
	保存療法	11	7.8
血管系緊急(塞栓・解離など)	手術	0	-
	IVR	2	8
	保存	6	6.5
合併症治療	保存治療	28(1)	13.9
	緊急手術	4	30.8
	予定手術	1	13
	緩和治療	1	24
抗がん剤有害事象	保存療法	48	7.9
	緩和治療	1	39
その他	保存治療	39	8.7
	予定手術	22	3.18
	緊急手術	3	10
	保存治療	2	20.0
その他/悪性	化学療法	1	43
	放射線治療	1	51
	予定手術	14	11.6
甲状腺/良性	手術	17	4.4
甲状腺/悪性	手術	11	6.7
内分泌	予定手術	3	4.7
非新生児	手術	121	3.1
	保存療法	13	2.2
腹腔内癌再発	手術	6	18.3
	保存・緩和療法	9	10.6
腹膜炎	手術	28(1)	22.9
	保存療法	16	9.7
ヘルニア	手術	178	3.1
	保存療法	7	3.9
痔核・痔瘻	手術	16	4.2
	保存療法	3	11.3
虫垂	手術	120	5.4
	保存療法	25	7.5
胃十二指腸/良性	緊急手術	18	23.6
	保存治療	5	7.8
肥満症	予定手術	3	12

疾患名	治療法	患者数 (人)	平均入院 日数(日)
胃十二指腸/悪性	手術	129	14.0
	化学療法	7	5.6
	IVR	2	26.0
	緩和療法	5	23.2
	保存療法	36	12.3
肝胆膵脾	手術	280	8.9
	保存療法	44	12.4
	緩和療法	3	16.7
	化学療法	0	0.0
放射線療法・IVR	放射線療法・IVR	3	25.3
小・大腸/悪性	手術	287(1)	14.6
	化学療法	3	2.3
	保存療法	119	13.5
	緩和療法	9	13.2
放射線療法・IVR	放射線療法・IVR	2	32.0
小・大腸/良性	手術	40	18.0
	保存療法	10	9.7
食道/悪性	手術	12	29.8
	保存療法	19	21.9
	化学/放治	14	27.3
	緩和療法	0	0.0
乳腺/その他	手術	12	3.9
	保存療法	0	0
乳腺/悪性	手術	150	6.8
	保存療法	44	14.3
	緩和療法	5	17.8
	化学/放治	5	28

() : 未退院の数

(3) 一般外科・小児外科手術数(2018年) 1,724例

総数	1,724	(オ)小腸・大腸	367
全身麻酔	1,387	a良性疾患	97
脊髄麻酔	79	(a)小腸切除	24(1)
局部麻酔	258	(b)腸瘻造設	3
①一般外科	1,580	(c)腸瘻閉鎖	16
(ア)甲状腺		(d)腸吻合	1
a良性疾患	15	(e)結腸直腸切除	25(11)
(a)部分切除	0	(f)大腸亜全摘	0
(b)葉切、亜全摘、全摘	15	(g)癒着剥離	26(1)
b悪性疾患	11	(h)経肛門/経仙骨	0
(a)部分切除、亜全摘、他	3	(i)単開腹/その他	2(2)
(b)全摘	7	b悪性疾患	270
(c)その他	1	(a)腸瘻造設	28(1)
(イ)乳腺	163	(b)腸吻合	0
a良性疾患	13	(c)小腸切除	5
(a)摘出	5	(d)結腸切除	152(65)
(b)腺管区域切除	8	(e)直腸切除(高位、低位)	62(17、ロボット15)
b悪性疾患	150	(f)直腸切断	13(1、ロボット2)
(a)定型乳切	0	(g)経肛門/仙骨的切除	0
(b)非定型乳切(Bt+Ax)	32	(h)骨盤内臓全摘	7
(c)Bt±SLNB	66	(i)大腸亜全摘	0
(d)乳房温存手術±SLNB	49	(j)単開腹/その他	0
(ウ)食道	10	(カ)虫垂炎(虫垂/回盲部切除)	123(73)
a良性疾患	0	(キ)肝/胆/膵/脾	283
b悪性疾患	10	(a)肝部分切除	21(11)
(a)胸部食道切除	10	(b)肝区域/葉切除	17(1)
(b)その他	0	(c)胆嚢床切除	1
(エ)胃・十二指腸	153	(d)肝嚢胞手術	5(5)
a良性疾患	28	(e)開腹胆嚢摘出術	21
(a)胃切除、胃全摘	1	(f)腹腔鏡下胆嚢摘出術	171
(b)体網充填	24	(g)開腹胆管切開術	2
(c)スリーブ状胃切除	3(3)	(h)胆管消化管吻合	0
b悪性疾患	125	(i)胆管切除	2
(a)幽門側胃切除	75(19、ロボット14)	(j)膵頭十二指腸切除(PD)	0
(b)胃全摘	26(3、ロボット2)	(k)亜全胃温存PD	23
(c)噴門側胃切除	1	(l)膵尾部切除	7(1)
(d)胃腸吻合	3	(m)膵全摘	2
(e)楔状切除/十二指腸切除	15(7、LECS3)	(n)膵部分切除	1
(f)PD	1	(o)膵管空腸吻合	0
(g)試験開腹/その他	4	(p)脾摘	4(2)
		(q)胃腸吻合	0

(r)単開腹/その他	6
(ク)内分泌	3
(a)副甲状腺	0
(b)副腎	3(3)
(ケ)ヘルニア	197
(a)鼠径大腿	180(19)
(b)腹壁・臍・閉鎖孔など	17(3)
(コ)痔核痔瘻	19
(サ)局麻手術	122
(a)摘出、生検	37
(b)その他	85
(シ)外傷/医原性	15(1)
(ス)腹膜炎	42(2)
(セ)腹腔内癌再発	19(1)
(ソ)その他	38(1)

②小児外科(全例全身麻酔)	144
(ア)新生児手術	2
(イ)鼠径ヘルニア	50(48)
(ウ)虫垂切除	32(21)
(エ)精巣固定	12(3)
(オ)臍形成	14
(カ)幽門筋切開	3(3)
(キ)その他	31(8)

()はその内の鏡視下手術件数、ロボット支援手術

学会発表（医局）

<一般外科>

No.	演題名	区分	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日	演者 区分
1	脾破裂をきたした多発性骨髄腫の1例	筆頭演者	稲田 紘丈	第49回愛知臨床外科学会	名古屋市	2018/2/11	R
2	腹腔鏡下胆嚢摘出時の落下結石による腹腔内膿瘍に対し腹腔鏡下胆嚢ドレナージを施行した2例	筆頭演者	柴田 淳平	第49回愛知臨床外科学会	名古屋市	2018/2/11	R
3	成人特発性腸重積の1例	筆頭演者	浅井 周平	第49回愛知臨床外科学会	名古屋市	2018/2/11	R
4	巨大平滑筋肉腫の1切除例	筆頭演者	荒川 拓也	第49回愛知臨床外科学会	名古屋市	2018/2/11	S
5	parasitic myomaの1例	筆頭演者	長谷川琢哉	第40回東三医学会	豊橋市	2018/3/3	R
6	広範な結腸壊死を伴った、半周性2型腫瘍によるS状結腸癌イレウスの1例	筆頭演者	稲田 紘丈	第54回日本腹部救急医学会総会	東京都	2018/3/8	R
7	腹部鈍的外傷後の遅発性小腸狭窄に対し単孔式腹腔鏡下小腸切除術を施行した1例	筆頭演者	前田 周良	第54回日本腹部救急医学会総会	東京都	2018/3/8	
8	癒着性イレウスの長期入院予測因子の探索	筆頭演者	梅村 将成	第54回日本腹部救急医学会総会	東京都	2018/3/8	S
9	大腸癌穿孔に対する手術成績の検討	筆頭演者	神谷 忠宏	第54回日本腹部救急医学会総会	東京都	2018/3/9	
10	当院における80歳以上の高齢者に対する胆管切除を伴う高難度肝胆膵手術症例の検討	筆頭演者	青葉 太郎	第118回日本外科学会定期学術集会	東京都	2018/4/6	
11	進行再発大腸癌治療に対するレゴラフェニブ27例の使用経験	筆頭演者	平松 和洋	第118回日本外科学会定期学術集会	東京都	2018/4/6	
12	胃癌根治切除例の長期予後を予測する心電図検査所見	筆頭演者	毛利 康一	第118回日本外科学会定期学術集会	東京都	2018/4/6	
13	腫瘍熱の鑑別におけるプロカルシトニンの有用性	筆頭演者	加藤 潤紀	第118回日本外科学会定期学術集会	東京都	2018/4/6	R
14	肝切除後の難治性胆汁瘻に対するエタノール焼灼療法	筆頭演者	伊藤 哲	第118回日本外科学会定期学術集会	東京都	2018/4/7	
15	宿便を契機に、広範な結腸壊死と著明なアシドーシスをきたした1救命例	筆頭演者	滝本愛太郎	第295回東海外科学会	名古屋市	2018/4/15	S
16	十二指腸憩室の後腹膜穿通に対して保存的治療で軽快した1例	筆頭演者	伊藤 量吾	第295回東海外科学会	名古屋市	2018/4/15	S
17	腹腔鏡下に摘出した魚骨の腹腔内迷入の一例	筆頭演者	長谷川琢哉	第295回東海外科学会	名古屋市	2018/4/15	R
18	血性心タンポナーデで発症した心臓血管肉腫に対して、右心房自由壁切除・有茎自己心膜再建を行った1例	筆頭演者	梅村 将成	第295回東海外科学会	名古屋市	2018/4/15	
19	術前診断における腋窩リンパ節の穿刺吸引細胞診の偽陰性症例の検討	筆頭演者	小林龍太郎	第26回日本乳癌学会学術総会	京都市	2018/5/17	
20	乳房穿刺吸引細胞診の検体不適正症例に対する針生検の有用性の検討	筆頭演者	出井 秀幸	第26回日本乳癌学会学術総会	京都市	2018/5/17	
21	乳房切除術および腋窩リンパ節郭清術後のドレーンの持ち帰り退院症例の検討	筆頭演者	吉原 基	第26回日本乳癌学会学術総会	京都市	2018/5/18	
22	A CASE OF SPLENIC RUPTURE ASSOCIATED WITH AUTOIMMUNE PANCREATITIS	筆頭演者	Aitaro Takimoto	第30回日本肝胆膵外科学会学術集会	横浜市	2018/6/8	S
23	SOXによる術前化学療法によりpCRが得られた食道胃接合部癌の1例	筆頭演者	青葉 太郎	第72回日本食道学会学術集会	宇都宮市	2018/6/29	
24	S状結腸穿孔を併発した鼠径ヘルニア嵌頓の1例	筆頭演者	神谷 忠宏	第16回日本ヘルニア学会学術集会	札幌市	2018/6/29	
25	鼠径ヘルニア術後21年目に発症した遅発性メッシュ感染の1例	筆頭演者	前田 周良	第16回日本ヘルニア学会学術集会	札幌市	2018/6/29	
26	特発性小腸穿孔による汎発性腹膜炎後に発生した鼠径ヘルニア嚢腫瘍の1例	筆頭演者	出井 秀幸	第16回日本ヘルニア学会学術集会	札幌市	2018/6/29	
27	80歳以上の高齢者に対する膵頭十二指腸切除術の短期成績の検討	筆頭演者	山口 直哉	第73回日本消化器外科学会総会	鹿児島市	2018/7/11	

学会発表（医局）

<一般外科>

28	ロボット支援直腸手術後尿道カテーテル早期抜去の試み	共同演者	青葉 太郎	第73回日本消化器外科学会総会	鹿児島市	2018/7/11	
29	当科における消化器外科術後に生じた仮性動脈瘤症例の検討	筆頭演者	平松 和洋	第73回日本消化器外科学会総会	鹿児島市	2018/7/12	
30	当院における高齢者の急性胆嚢炎に対する発症早期腹腔鏡下胆嚢摘出術の手術成績	筆頭演者	出井 秀幸	第73回日本消化器外科学会総会	鹿児島市	2018/7/13	
31	悪性リンパ腫の化学療法中に発症した小腸穿孔の1例	筆頭演者	長谷川琢哉	第50回愛知臨床外科学会	名古屋市	2018/7/16	R
32	腹部大動脈瘤術後に発生した難治性十二指腸瘻の1例	筆頭演者	柴田 淳平	第50回愛知臨床外科学会	名古屋市	2018/7/16	S
33	白血病治療中に発症したムコールによる急性虫垂炎の1例	筆頭演者	荒川 拓也	第50回愛知臨床外科学会	名古屋市	2018/7/16	S
34	Analysis of the Prognosis of Surgery for Colorectal Liver Metastases by Preoperative CT Scan Images. Could "Central Type" and "Budding phenomenon" Be Prognostic Factors?	筆頭演者	Kazuhiro Hiramatsu	13th IHPBA World Congress	Geneva/ Switzerland	2018/9/4~2018/9/7	
35	当院でのdose-denseEC療法の検討	筆頭演者	吉原 基	第15回日本乳癌学会中部地方会	津市	2018/9/8	
36	難治性胆汁瘻に対するエタノール焼灼療法	筆頭演者	伊藤 哲	第54回日本胆道学会学術集会	千葉市	2018/9/27	
37	巨大胃ポリープに対し腹腔鏡補助下胃部分切除を施行した1例	筆頭演者	浅井 周平	第296回東海外科学会・静岡県外科医会第239回集談会	浜松市	2018/10/14	R
38	Segmental arterial mediolysis(SAM)による中結腸動脈瘤破綻と術前診断し、横行結腸切除を施行した1例	筆頭演者	伊藤 量吾	第296回東海外科学会・静岡県外科医会第239回集談会	浜松市	2018/10/14	S
39	腸重積を来した小腸 pyogenic granulomaの1例	筆頭演者	滝本愛太郎	第296回東海外科学会・静岡県外科医会第239回集談会	浜松市	2018/10/14	S
40	腹腔内遊離ガスを認めた非穿孔性閉塞性大腸癌の一例	筆頭演者	権田 紘丈	第296回東海外科学会・静岡県外科医会第239回集談会	浜松市	2018/10/14	S
41	孤立性小脳転移で発症した横行結腸癌の1例	筆頭演者	権田 紘丈	第80回日本臨床外科学会総会	東京都	2018/11/23	S
42	盲腸癌による粘膜バリア破綻が起因となったbacterial translocationから破傷風菌肝膿瘍をきたした超高齢男性の1例	筆頭演者	滝本愛太郎	第80回日本臨床外科学会総会	東京都	2018/11/24	S
43	腹部手術におけるポビドンヨードアプリケーション1回消毒法と従来消毒法の無作為化比較試験	筆頭演者	神原 祐一	第31回日本外科感染症学会総会	大阪市	2018/11/29	
44	完全鏡視下に治療しえた小腸間膜裂孔ヘルニアの1例	筆頭演者	小林龍太郎	第31回日本内視鏡外科学会総会	福岡市	2018/12/6	
45	腹部刺創部を用いて単孔式の診断的腹腔鏡検査を行った1例	筆頭演者	伊藤 量吾	第31回日本内視鏡外科学会総会	福岡市	2018/12/6	S
46	完全腹腔鏡下にて摘出した脾硬化性血管腫の1例	筆頭演者	前田 周良	第31回日本内視鏡外科学会総会	福岡市	2018/12/7	
47	単孔式腹腔鏡下虫垂切除術と従来法腹腔鏡下虫垂切除術における術後疼痛に関する比較検討	筆頭演者	青葉 太郎	第31回日本内視鏡外科学会総会	福岡市	2018/12/7	
48	内側授動で行う脾彎曲部結腸癌手術	筆頭演者	有元 淳記	第31回日本内視鏡外科学会総会	福岡市	2018/12/8	
49	腹腔鏡補助下回盲部切除を施行した巨大回腸憩室の1例	筆頭演者	梅村 将成	第31回日本内視鏡外科学会総会	福岡市	2018/12/8	
50	当院の術前診断StageI胃癌に対する腹腔鏡下D1+胃切除後のstage migrationの現状	筆頭演者	平松 和洋	第31回日本内視鏡外科学会総会	福岡市	2018/12/8	
51	腹腔鏡下に切除した前仙骨部epidermoid cystの1例	筆頭演者	毛利 康一	第31回日本内視鏡外科学会総会	福岡市	2018/12/8	
52	ロボット支援直腸手術の次世代console surgeon育成の視点から見たIMV 1stアプローチ	筆頭演者	相場 利貞	第31回日本内視鏡外科学会総会	福岡市	2018/12/8	

研究会発表（医局）

<一般外科>

No.	演題名	区分	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日	演者 区分
1	肝切除後の難治性胆汁瘻に対するエタノール焼灼療法	筆頭演者	伊藤 哲	第63回東海肝臓外科懇談会	名古屋市	2018/2/3	
2	集学的治療で社会復帰に成功した結腸動脈瘤破裂による来院時心肺停止の1例～輸液栄養を含めた全身管理～	筆頭演者	梅村 将成	第5回愛知Acute Care Surgeryフォーラム	名古屋市	2018/10/26	

座長・司会（医局）

<一般外科>

No.	座長・司会	演題名	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日	演者区分
1	座長	乳腺・内分泌	吉原 基	第49回愛知臨床外科学会	名古屋市	2018/2/11	
2	座長	大腸（Ⅰ）	平松 和洋	第49回愛知臨床外科学会	名古屋市	2018/2/11	
3	司会	症例報告3	吉原 基	第15回日本乳癌学会中部地方会	津市	2018/9/9	
4	座長	上部消化管②	青葉 太郎	第296回東海外科学会・静岡県外科医会 第239回集談会	浜松市	2018/10/14	

講演（医局）

<一般外科>

No.	演題名	演者名	学会・研究会名	開催地	発表年月日	演者区分
1	アプリータ消毒と既存消毒法の前向き臨床試験	平松 和洋	第73回日本消化器外科学会 総会ランチョンセミナーLS-15	鹿児島市	2018/7/11	

論文・著書（医局）

<一般外科>

No.	題名	区分	氏名	著書名	演者区分
1	ComparNLMn between dexmedetomidine and midazolam as a sedation agent with local anesthesia in inguinal hernia repair:randomized controlled trial.	筆頭著者	Takuya Mishina	Hernia. 2018;22: 471-478.	
2	A case of gastric glomus tumor resection using laparoscopy endoscopycooperative surgery (LECS)	筆頭著者	Taro Aoba	Int J Surg Case Rep. 2018;42: 204-207.	
3	放射線性腸狭窄バイパス術の既往のある患者のpress through package誤飲による小腸穿孔に対して経皮的ドレナージ術および経皮経瘻孔的に治療した1例	筆頭著者	小林龍太郎	日消外会誌. 2018;51: 65-71.	S
4	腹部杖創による外傷性下大静脈損傷の1例	筆頭著者	柴田 淳平	日臨外会誌. 2018;79: 51-55.	S
5	直腸T1a (SM)癌の内視鏡的粘膜切除術後に局所再発と多発肝転移をきたした1例	筆頭著者	三竹 泰弘	外科. 2018;80: 82-86.	
6	S状結腸癌肝転移に対するパニツムマブ投与中に発症した腸管囊腫様気腫症の1例	筆頭著者	伊藤 量吾	日臨外会誌. 2018;79: 1055-1060.	S
7	腹腔鏡補助下胃全摘術後に食道裂孔ヘルニアを発症した1例	筆頭著者	出井 秀幸	外科. 2018;80: 1052-1056.	
8	術前診断し腹腔鏡下に修復できた大網裂孔ヘルニアの1例	筆頭著者	荒川 拓也	外科. 2018;80: 1179-1182.	S
9	二層性の形態を示した濾胞樹状細胞腫を伴った腹腔内Castleman病の1例	筆頭著者	伊藤 喜介	日臨外会誌. 2018;79: 1890-1895.	
10	特発性小腸穿孔による汎発性腹膜炎後に発生した鼠径ヘルニア囊腫瘍の1例	筆頭著者	出井 秀幸	日臨外会誌. 2018;79: 2078-2081.	
11	原発巣の局所進展が腸管壊死の一因となり得た閉塞性S状結腸癌の1例	筆頭著者	前田 周良	日腹部救急医学会誌. 2018;38: 1043-1046.	
12	卵管留膿腫を認めたS状結腸憩室炎の1例	筆頭著者	野中有紀子	日本大腸肛門病会誌. 2018;71: 202-205.	S
13	急性期に動脈瘤破裂を続発したsegmental arterial mediolysisが疑われた1例	筆頭著者	梅村 将成	外科. 2018;80: 787-790.	
14	卵巣腫瘍の術前診断で手術を施行した16×10cm大の虫垂粘液囊胞腺癌の1例	筆頭著者	清板 和昭	外科. 2018;80: 748-751.	
15	腹腔鏡下低位前方切除術を施行した直腸神経鞘腫の1例	筆頭著者	前田 周良	消外. 2018;41: 977-982.	